

各務原市まちづくり活動助成金

令和5年度取材レポート NO.3

市ウェブサイトにも掲載しています

各務原 まちづくり



この取材レポートでは、各務原市まちづくり活動助成金 令和5年度交付事業の活動の様子をご紹介します。

令和5年度交付事業…<スタート助成>1年目:3事業 <まちづくり助成>1年目:6事業、2年目:3事業 計12事業が実施中です。

事業名: 世代をつなぐ!心をつなぐ!総菜事業

団体名: 一般社団法人まちのごえん

<スタート助成1年目>

事業概要

孤立しがちな子育て世代、高齢世代を総菜調理、提供でつなぎ、多世代交流と心温まる食卓をつくる。



予算

事業費総額: 366,681円

交付決定額: 100,000円

主な経費

総菜容器、その他消耗品、総菜食材費、水光熱費、広告費

9月15日(金)11:30~13:00、古民家えんがわにおいて、総菜の調理・提供が行われました。総菜提供を担うのは、子育て中の母親と、子育てを終えた世代の女性。この日は合計8人体制で実施されました。

総菜提供にあたり、SNSで互いに意見を出し合ってメニューを決め、各自が自宅で試作し、試作品を持ち寄って食材写真を撮影したそう。「やります」と手を挙げる人に全員が協力するスタイルで、互いを思いやりながらできることを積極的に担当する雰囲気がつくられていました。また、今回は事前に案内を地域にポスティング。案内は、古民家えんがわの利用者が手描きで作成し、子どもたちが色を塗ったものです。代表の後藤さんは、「地元の方が来場して下さるようになることを期待しています。」と話されました。

事業名: 各務原市全国まちおこし映画祭事業

団体名: 各務原映画祭実行委員会

<まちづくり助成1年目>

事業概要

地域に根差した映像(まちおこし映画)を制作する団体に呼びかけ、各務原市内で映画祭を開催することで、各務原の魅力発信に繋げる。

9月15日(金)19:00~20:30、映画祭に向けたスタッフの打合わせがオンラインで行われました。

打合わせでは、他地域の映画祭の事例を共有し、必要な準備や役割分担、広報でのSNS活用や広報用の予告動画の制作やチラシについての話し合いのほか、映画祭で上映する作品の数や、選定、声掛けについても検討されました。告知動画は、団体メンバーが監督を務め、様々な視点で複数本の動画を制作することで、映画祭に向けての機運を高める意向です。また、自団体での開催を前に、東海地方で行われる他地域の映画祭の視察も計画されています。

予算

事業費総額: 528,402円

交付決定額: 300,000円

主な経費

司会者謝礼金、チラシ等印刷費、スタッフTシャツ製作費、消耗品費、保険料、郵送費、振込手数料、会場使用料、機材レンタル料、チラシ等デザイン費、動画編集委託料

なお、映画祭の名称を「各務原映画祭 ~KAKAMIGAHARA Film Festival~」とすることになり、団体名称も映画祭名に合わせて「各務原市全国まちおこし映画祭実行委員会」から「各務原映画祭実行委員会」に変更することに決まりました。

「各務原映画祭 ~KAKAMIGAHARA Film Festival~」は、1月7日(日)にあすかホールにて開催を予定しています。

各務原市 市長公室 まちづくり推進課

☎ 058-383-1997

✉ machidukuri@city.kakamigahara.gifu.jp

各務原市まちづくり活動助成金とは？

「まちづくり活動」とは、広く市民に開かれ、地域課題の解決に向けた取り組みを行う、自主的かつ公益的な活動をいいます。活動によって、地域が元気になり、活動者自身もその効果を実感できる取り組みを想定しています。

各務原市では、この「まちづくり活動」にかかる費用の一部を助成※しています。

※令和6年度事業の募集は10月～12月を予定しています。詳細は、まちづくり推進課へお尋ねください。

交付事業は
このマークが目印です。



各務原 まちづくり活動助成金



事業名： 防災連絡協議会事業

団体名： 川島防災クラブ

<まちづくり助成1年目>

事業概要

各地域を代表する防災委員にて構成する「防災連絡協議会」が設置出来る状況を整える。

9月16日(土)10:00～12:00、川島ライフデザインセンターの第1会議室にて、川島防災クラブの皆さんによる打合わせが行われ、メンバー9人が参加しました。



予算

事業費総額： 191,638円

交付決定額： 100,000円

川島防災クラブは、上半期に団体メンバーが調査し、川島地区内の防災施設備品調査表や地図、道路冠水発生場所などをまとめました。地域住民に災害に備えた事前準備の必要性を感じてもらおうと、今後、10月28日(土)・29日(日)に開催の、川島ライフデザインセンター クラブ・サークル発表会で、地域住民に向け展示・紹介、防災備蓄食料アルファ米の試食提供や防災クイズの提供を予定。この日は、このクラブ・サークル発表会に向けた打ち合わせや、調査結果のインターネットでの閲覧について話し合いが行われました。また、市の防災人づくり講座や他地域の防災イベントについて、開催日などの情報共有も行われ、防災について学び合おうとする姿勢が強く感じられました。

主な経費

防災備蓄食料アルファ米、煮炊き用大鍋・蓋・竈、A4用紙、封筒、プリンタインク、郵送料、ボランティア保険料

事業名： マルシェによる子どもたちの成功体験応援事業

団体名： NPO 法人 for your smile

<まちづくり助成2年目>

事業概要

子どもが自己肯定感を高め、自主的に動く力を身に付けられるよう、子どもたち主体のマルシェの開催を目指して学ぶプログラムを実施する。



予算

事業費総額： 299,299円

交付決定額： 97,000円

主な経費

チラシ印刷費、大判印刷、A型看板、会場装飾、会場費、消耗品、消毒液、プロジェクタ使用料

9月16日(土)10:00～12:00、産業文化センター2階第3会議室において、「子どもものづくりマルシェプログラム」第2回目が開催され、12月3日(日)にマルシェ出店を目指す17ブース35人のうち、31人の子どもたちが来場しました。第1回目では、令和4年度事業の参加者から出店のコツを教わった子どもたち。第2回目は、講師役の岐阜県立岐阜商業高等学校の生徒や団体理事長の松原英人さんから、お店屋さんとして必要な準備・マナーや、喜ばれる心の作り方を学びました。

岐阜県立岐阜商業高等学校の生徒は、売上日計表などを実際に見せながら、小学生にも理解しやすいように言葉を噛み砕いて説明。およそ30分間、本格的な講座を行いました。